

(注) 講師およびカリキュラムにつきましては、都合により一部変更する場合があります。

バリュープロデュースコース

令和3年度 技術移転に係わる目利き人材育成プログラム 「バリュープロデュースコース」 タイムテーブル

研修会場 : 科学技術振興機構 東京本部別館2F 会議室A (東京都千代田区五番町7 K's五番町) HP : <http://www.jst.go.jp/koutsu.html>
開催期間 : 令和3年度 第1回 9月8日(水)・第2回 9月9日(木)
募集定員 : 30名

(講師名: 敬称略)

課程・講師名	日程	会場	9:00		10:00		11:00		12:00		13:00		14:00		15:00		16:00		17:00	
			9:15	9:40	10:00		11:10	12:00	13:00								16:00	17:00		
第1回 事業化へのロードマップ	9/8 (水)	JST 東京本部 別館2F 会議室A	受 付	主 催 者 ・ 開 講 援 助	趣 旨 説 明 ・ 注 意 事 項	【活動事例紹介】 事業化への アプローチ	休 憩	研究室 紹介	昼 食 交 流 会	【グループ討議】 具体的技術シーズを用いた 事業化ロードマップ展開への課題抽出						休 憩	研究者 ヒアリング	振り 返 り シ ー ト 記 入 ・ 解 散		
【開講挨拶】 藤井 健視 科学技術振興機構 科学技術イノベーション人材育成部 部長 【講師】 三宅 徹 株式会社未来機械 代表取締役社長 ※グループ討議担当講師 増田 亜由美 大阪市立大学 URAセンター URA (知財担当) 福井 達雄 山梨大学 研究推進・社会連携機構 URAセンター URA 特任助教 亀上 知世子 東京工業大学 研究・産学連携本部 研究戦略部門 URA 諏訪 桃子 東京都立大学 管理部 研究推進課 産学公連携センター 主幹URA (法務・知財担当) 久納 弘幸 産業技術総合研究所 イノベーション推進本部 連携企画部 大型連携室 連携主幹						未来機械 三宅 徹		追而		(増田・福井・亀上・諏訪・久納)							追而			
この研修で具体的な検討を進めていく技術シーズを提供して下さった研究室について学ぶ。						研究成果の事業化に向けての不明点や実務上の課題などを共有するためにグループ討議で理解を深める。実際の技術シーズから事業化展開に向けたロードマップを作成し、市場への展開や共同研究などに至るまでのプロセスや課題点などを抽出する。						この研修で具体的に検討を進める技術シーズを提供して下さった研究者へのヒアリングを行う。								

課程・講師名	日程	会場	9:00		10:00		11:00		12:00		13:00		14:00		15:00		16:00		17:00	
第2回 産学官連携の全体俯瞰と研究成果の選別・評価	9/9 (木)	JST 東京本部 別館2F 会議室A	受 付	9:15	9:30	10:30	10:40	12:10		13:10		15:20		15:30	16:00	16:30				
【講師】 各務 茂夫 東京大学 大学院工学系研究科 教授 産学協創推進本部 副本部長 日本ベンチャー学会会長 尾谷 敬造 神奈川大学 研究支援部産官学連携推進課 産官学連携コーディネーター ※グループ討議担当講師 増田 亜由美 大阪市立大学 URAセンター URA (知財担当) 福井 達雄 山梨大学 研究推進・社会連携機構 URAセンター URA 特任助教 亀上 知世子 東京工業大学 研究・産学連携本部 研究戦略部門 URA 諏訪 桃子 東京都立大学 管理部 研究推進課 産学公連携センター 主幹URA (法務・知財担当) 久納 弘幸 産業技術総合研究所 イノベーション推進本部 連携企画部 大型連携室 連携主幹				【講義①】 産学官連携活動の 全体俯瞰 東京大学 各務 茂夫	【講義②】 研究成果の選別・評価 神奈川大学 尾谷 敬造	昼食休憩	【グループ討議・発表】 研究成果の選別・評価 (増田・福井・亀上・諏訪・久納)						振り 返り シ ー ト 記 入 ・ 解 散							

(注) 講師およびカリキュラムにつきましては、都合により一部変更する場合があります。

バリュープロデュースコース

令和3年度 技術移転に係る目利き人材育成プログラム 「バリュープロデュースコース」 タイムテーブル

研修会場 : 科学技術振興機構 東京本部別館2F 会議室A (東京都千代田区五番町7 K's五番町) HP : <http://www.jst.go.jp/koutsu.html>

開催期間 : 令和3年度 第3回 11月10日(水)・第4回 11月11日(木)

募集定員 : 30名

(講師名: 敬称略)

課程・講師名	日程	会場	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	
			9:15	9:45	10:00	11:00	11:10	12:10	13:10	15:50	16:00	17:00
第3回 知財戦略の検討												
【講師】 久保 浩三 工業所有権情報・研修館 理事長 増田 亜由美 大阪市立大学 URAセンター URA(知財担当) ※グループ討議担当講師 増田 亜由美 大阪市立大学 URAセンター URA(知財担当) 福井 達雄 山梨大学 研究推進・社会連携機構 URAセンター URA 特任助教 亀上 知世子 東京工業大学 研究・産学連携本部 研究戦略部門 URA 諏訪 桃子 東京都立大学 管理部 研究推進課 産学公連携センター 主幹URA(法務・知財担当) 久納 弘幸 産業技術総合研究所 イノベーション推進本部 連携企画部 大型連携室 連携主幹	11/10 (水)	JST 東京本部 別館2F 会議室A	受 付	通 言 説 明 ・ 注 意 事 項	【講義①】 大学における 知財の意義と戦略 工業所有権情報・研修館 久保 浩三	【講義②】 成果導出に向けた 特許調査等の ポイント 大阪市立大学 増田 亜由美	【グループ討議・発表】 知財戦略に向けたアプローチ 					

課程・講師名	日程	会場	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	
			9:15	9:30	11:00	11:10	12:10	13:10	15:20	15:30	16:00	16:30
第4回 研究成果の付加価値の創出												
【講師】 鈴木 剛一郎 株式会社イノベーションマネジメントコンサルティング 代表 経営コンサルタント	11/11 (木)	JST 東京本部 別館2F 会議室A	受 付	【講義】 実践的技術マーケティング手法 S-N変換法の活用 イノベーションマネジメント コンサルティング 鈴木 剛一郎	休憩	【グループ討議】 S-N変換法を用いた 評価と研究成果の 価値創出 (増田・福井・亀上 ・諏訪・久納)	昼食休憩	【グループ討議・発表】 S-N変換法を用いた 評価と研究成果の価値創出 (増田・福井・亀上・諏訪・久納)				振り 返り シ ー ト 記 入 ・ 解 散
※グループ討議担当講師 増田 亜由美 大阪市立大学 URAセンター URA（知財担当） 福井 達雄 山梨大学 研究推進・社会連携機構 URAセンター URA 特任助教 亀上 知世子 東京工業大学 研究・産学連携本部 研究戦略部門 URA 諏訪 桃子 東京都立大学 管理部 研究推進課 産学公連携センター 主幹URA（法務・知財担当） 久納 弘幸 産業技術総合研究所 イノベーション推進本部 連携企画部 大型連携室 連携主幹										グループ発表（60分）		
								午前続き、研究成果の評価について議論を深める。さらに、新たな価値の創出に向けた方向性についてグループ討議を通じて検討を行い、その結果を技術紹介シートとしてまとめる。		休憩		

バリュープロデュースコース

研修会場：科学技術振興機構 東京本部別館2F 会議室A （東京都千代田区五番町7 K's五番町）HP：<http://www.jst.go.jp/koutsu.html>
開催期間：令和3年度 第5回 2022年1月12日（水）・第6回 2022年1月13日（木）
募集定員：30名

[illegible]

課程・講師名	日程	会場	9:0010:0011:0012:0013:0014:0015:0016:0017:00										
第6回 事業化シナリオの策定②				9:159:30	11:00	11:10	12:10	13:10	15:2015:30	16:30			
【講師】 鈴木 正人 静岡大学 イノベーション社会連携推進機構 特任教授	1/13 (木)	JST 東京本部 別館2F 会議室A	受 付	[講義] 事業化シナリオの策定② 静岡大学 鈴木 正人	[グループ討議] 事業化シナリオの 策定・実践② (増田・福井・亀上・ 諏訪・久納)	昼食休憩	[グループ討議・発表] 事業化シナリオの 策定・実践② (増田・福井・亀上・諏訪・久納)	振 返 り シ ー ト 記 入 ・ 解 散					
※グループ討議担当講師 増田 亜由美 大阪市立大学 URAセンター URA（知財担当） 福井 達彦 山梨大学 研究推進・社会連携機構URAセンター URA 特任助教 亀上 知世子 東京工業大学 研究・産学連携本部 研究戦略部門 URA 諏訪 桃子 東京都立大学 管理部 研究推進課 産学公連携センター 主幹URA（法務・知財担当） 久納 弘幸 産業技術総合研究所 イノベーション推進本部 連携企画部 大型連携室 連携主幹				地域でエコシステム形成に取り組ん でいる浜松地域について、事業化へ の具体的な歩みを学ぶ。また、多く の研究者等が関わるプロジェクトに 関するマネジメントのポイントを理 解する。	第5回の検討を踏ま え、事業化に向けて取 組むべき課題やリス ク等の整理と今後取 組むべき技術開発や知 財戦略等を考える。		午前につき、事業化に向けて議論を深める。最終的 に、研究者や関係者に提案する形の事業化シナリオ として取りまとめる。		グループ発表（60分） グループ討議でまとめ られた結果を各グルー プが発表する。				